

事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.23)No.	5002	(H.24)No.	5002
-----------	------	-----------	------

事務事業名		自動車管理費	
担当部局名	担当室名	室長名	連絡先
総務部	管財室	森嶋 和宏	63-7336
新・継	事業期間	根拠法令等	
継続	平成 年度 ~ 平成 年度		

事業区分 (複数選択可)	ソフト施策事業
	扶助費
	補助金交付金
	投資事業
	施設等維持管理
	内部管理事務
特別及び企業会計、組合	

1. 事務事業の位置付け

総合計画	政策	5	新しい時代を拓く自立と協働による地域経営
	基本政策	3	持続可能な市政運営
	施策	2	効果・効率的な市政
	小施策	2	事務事業の効率化
	重点施策コード		

2. 予算区分

会計区分	事業コード	022201
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款	総務費	自動車管理費
項	総務管理費	(小事業名)
目	財産管理費	自動車管理費

3. 事務事業の概要

事業概要	めざす効果(事業目的)
庁用車両維持管理事業	庁用車両の適正管理と効率、効果的な運用

4. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	平成23年度 (実績・決算見込)	平成24年度 (計画・作成時予算額)	現在の実施手法(複数選択可)			
	[事業内容(事業量)・事業費]	[事業内容(事業量)・事業費]	市が直接実施	業務委託(全部・一部)により実施	指定管理	
主な事業の実績・計画	・庁用車両の燃料及び修繕(需用費) 13,567千円 ・庁用車両の保険料等経費(役務費) 2,251千円 ・マイクロバス運転業務委託(委託料) 715千円 ・自動車借上げ(賃借料) 9,377千円 ・その他経費 540千円	・庁用車両の燃料及び修繕(需用費) 12,649千円 ・庁用車両の保険料等経費(役務費) 2,466千円 ・マイクロバス運転業務委託(委託料) 700千円 ・自動車借上げ(賃借料) 12,210千円 ・その他経費 1,036千円	<input type="checkbox"/> 市が直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託(全部・一部)により実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助金・交付金 <input type="checkbox"/> その他 ()	平成25年度 (計画)	平成26年度 (計画)	平成27年度 (計画)
			・効率的な車両の運行と配置により経費の削減を図る。	・効率的な車両の運行と配置により経費の削減を図る。	・効率的な車両の運行と配置により経費の削減を図る。	
直接事業費	26,450千円	29,061千円	25,800千円	25,800千円	25,800千円	
財源内訳(千円)						
国庫支出金						
県支出金						
地方債						
その他()	1,234	625	590	590	590	
一般財源	(0) 25,216	28,436	25,210	25,210	25,210	
人工数						
職員	0.95人	0.95人	0.95人	0.95人	0.95人	
臨時職員等	0.19人	0.25人	0.25人	0.25人	0.25人	
概算人件費	(0千円) 7,258千円	7,360千円	7,360千円	7,360千円	7,360千円	
+ 総事業費	(0千円) 33,708千円	36,421千円	33,160千円	33,160千円	33,160千円	

概算人件費 は、人工数に便宜上、1人当たり年間平均人件費(市一般会計全体、共済費を含む額)を乗じた数値を記載しています。平成23年度の()内の数値は、22年度からの繰越事業費で、外数で記載しています。特別会計及び組合会計の一般財源欄には当該会計上の一般財源を、企業会計の一般財源欄には一般会計繰入金を記載しています。平成25年度以降の計画(内容及び総事業費)については、予定であり確定したものではありません。

5. 主な事業指標と成果

事業指標名		単位	H.20 (現状値)	H.21	H.22	H.23	H.24
活動指標	目標	ハイブリッド車及び低公害車の導入台数	台			6	7
	実績						
	目標						
	実績						
	目標						
	実績						

6. 考察(前年度の評価)及び今後の対応方針

考察(前年度の評価-各指標等)	今後の対応方針
ハイブリッド車及び低公害車の導入台数は、23年度の目標値6台を達成した。	車両の入れ替えに伴い、新たに車両を導入する際は、ハイブリッド車または低公害車とし、目標台数を達成できるようにする。

7. 事業を取り巻く環境

事業環境の今後の変化 (対象者やニーズ、法令・制度の改正等)	市民・議会・事業関係者・団体等からのこれまでの主な意見
自動車1台あたりの燃費は年々削減されてきているが、さらに地球環境問題を考慮したCO2排出量の削減が求められている。	特になし。

8. 担当室による点検 [事務事業をより良く(最適化)するために]

点検項目	具体的内容(選択肢 ・ の場合) (4)は の場合
(1) 現在の事業費内で、更に効果を高める方法や工夫等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない 検討余地がある	車両導入の際はハイブリッド車や低公害車を積極的に導入する。
(2) 効果・効率性の観点から他の事務事業と連携・統合を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない 検討余地がある	環境対策の所管とのさらなる連携により燃料消費の削減と効率的な運行を進める。
(3) 新たな財源確保や受益者負担の見直し等を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない できない	
(4) 事業に関係する地域ビジョン(地区別計画含む)はあるか [選択肢] ある ない ない	
(5) 事業に地域ビジョンの内容を反映しているか(反映するか) [選択肢] 反映済み 反映を予定 反映予定なし(該当しない) 反映予定なし(該当しない)	
(6) その他、有効性や効率性を高めるための工夫や取組を図ることができないか [選択肢] できる 検討余地がある できない 検討余地がある	庁用車両の効率的な管理、運用ができないか再度検討していく必要がある。

9. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(事務改善) 継続(現行) 継続(拡大) 休止・廃止検討 事業完了(完了予定含む)
継続(現行)
「継続(現行)」の場合のみ理由を記載
庁用車両を管理、運営する事業であり、新たな財源確保や受益者負担の見直しといった観点からの改善を図ることは困難である。

特記事項